2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月９日

上 場 会 社 名　　朝日放送グループホールディングス株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　9405　URL　https://corp.asahi.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　（氏名）　西出　将之
問合せ先責任者　（役職名）　経営戦略局長　（氏名）　新妻　大輔　（TEL）（06）6458－5321
半期報告書提出予定日　2026年11月10日　配当支払開始予定日　2026年12月１日
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有　（機関投資家・アナリスト向け　）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	42,716	△8.5	383	△70.1	497	△61.7	419	△82.5
2026年３月期中間期	46,687	12.1	1,280	―	1,297	―	2,402	―

（注）包括利益 2027年３月期中間期　△568百万円（　―%）　2026年３月期中間期　3,243百万円（　―%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	10.09	―
2026年３月期中間期	57.54	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	126,035	82,263	64.0
2026年３月期	134,518	84,266	61.4

（参考）自己資本 2027年３月期中間期　80,603百万円　2026年３月期　82,604百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	8.00	―	25.00	33.00
2027年３月期	―	8.00			
2027年３月期(予想)			―	12.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,300	△3.9	4,000	△16.0	4,100	△7.2	2,700	△39.4	65.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	41,833,000株	2026年３月期	41,833,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	492,205株	2026年３月期	43,345株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	41,608,958株	2026年３月期中間期	41,756,790株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2026年11月18日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会（オンライン）を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催当日の午前10時に、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 10

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2026年４月１日から2026年９月30日まで)の日本経済は、雇用・所得環境の改善等に伴い、緩やかに回復をしているものの、中東情勢や金融資本市場の変動の影響等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループが主力事業を展開する放送・コンテンツ事業においてテレビスポット収入の減収や、昨年開催された大阪・関西万博の反動による減収の結果、当中間連結会計期間における当社グループの売上高は427億１千６百万円となり、前年同期に比べて39億７千万円（△8.5%）の減収となりました。

費用面では売上原価が293億２千万円で、前年同期に比べて25億６千８百万円（△8.1%）減少しました。販売費及び一般管理費は130億１千３百万円となり、５億４百万円（△3.7%）減少しました。この結果、営業利益は３億８千３百万円（前年同期は営業利益12億８千万円）となり、経常利益は４億９千７百万円（前年同期は経常利益12億９千７百万円）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益を計上した結果、税金等調整前中間純利益は６億５千９百万円（24億３千５百万円の固定資産売却益を計上した前年同期は税金等調整前中間純利益37億７千９百万円）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は４億１千９百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益24億２百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりです。

［放送・コンテンツ事業］

放送・コンテンツ事業の売上高は360億２百万円となり、前年同期に比べ38億７千９百万円（△9.7%）の減収となりました。テレビスポット収入の減収や昨年開催された大阪・関西万博開催に伴うイベント関連収入の剥落等によるものです。減収に伴い営業費用も減少したものの、営業利益は２億５千３百万円（前年同期は営業利益12億１千９百万円）となりました。

［ライフスタイル事業］

ライフスタイル事業は通販事業は好調でしたが、ハウジング事業における住宅展示場の閉場や保険事業を譲渡したこと等による売上高の剥落等により67億１千４百万円となり、前年同期に比べ９千１百万円（△1.3%）の減収となりましたが、利益率は改善し、営業利益は１億４千２百万円(前年同期は営業利益７千９百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べて84億８千３百万円減少し、1,260億３千５百万円となりました。法人税等の納税、借入金返済および流動負債のその他に含まれる未払費用の支払等により現金及び預金等の流動資産が減少しました。

（負債）

負債合計は前連結会計年度末に比べて64億７千９百万円減少し、437億７千２百万円となりました。賞与引当金が増加した一方で、法人税等の納税、借入金返済および流動負債のその他に含まれる未払費用の支払等によるものです。

（純資産）

純資産合計は前連結会計年度末に比べて20億３百万円減少し、822億６千３百万円となりました。親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加があった一方で、自己株式の取得、配当支払およびその他有価証券評価差額金の減少等によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第２四半期連結累計期間の業績は想定の範囲内で推移しているため、通期連結業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回発表予想のとおりとしております。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,979	17,783
受取手形、売掛金及び契約資産	16,581	15,232
有価証券	13,201	10,193
棚卸資産	1,741	1,824
未収還付法人税等	84	28
その他	3,105	3,950
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	56,689	49,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,753	18,487
土地	14,510	14,510
その他（純額）	7,632	7,207
有形固定資産合計	40,896	40,205
無形固定資産		
ソフトウエア	956	751
のれん	385	354
その他	140	163
無形固定資産合計	1,482	1,269
投資その他の資産		
投資有価証券	18,107	17,529
退職給付に係る資産	7,508	7,652
その他	9,833	10,375
貸倒引当金	△23	△25
投資その他の資産合計	35,426	35,532
固定資産合計	77,804	77,007
繰延資産		
社債発行費	24	19
繰延資産合計	24	19
資産合計	134,518	126,035

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
短期借入金	50	50
1年内返済予定の長期借入金	1,827	817
1年内償還予定の社債	―	5,000
未払金	9,758	9,212
未払法人税等	2,346	223
賞与引当金	547	1,718
引当金	406	294
その他	8,435	4,717
流動負債合計	23,370	22,033
固定負債		
長期借入金	1,924	1,811
社債	10,000	5,000
退職給付に係る負債	5,675	5,781
資産除去債務	1,562	1,466
その他	7,718	7,679
固定負債合計	26,880	21,738
負債合計	50,251	43,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	6,032	6,033
利益剰余金	59,870	59,245
自己株式	△24	△402
株主資本合計	71,178	70,176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,733	4,312
為替換算調整勘定	―	7
退職給付に係る調整累計額	6,693	6,107
その他の包括利益累計額合計	11,426	10,426
非支配株主持分	1,662	1,659
純資産合計	84,266	82,263
負債純資産合計	134,518	126,035

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	46,687	42,716
売上原価	31,889	29,320
売上総利益	14,798	13,396
販売費及び一般管理費	13,517	13,013
営業利益	1,280	383
営業外収益		
受取利息	22	60
受取配当金	128	141
その他	82	97
営業外収益合計	232	299
営業外費用		
支払利息	57	54
持分法による投資損失	132	60
固定資産処分損	5	3
その他	20	67
営業外費用合計	215	185
経常利益	1,297	497
特別利益		
固定資産売却益	2,435	－
投資有価証券売却益	－	162
持分変動利益	46	－
特別利益合計	2,481	162
税金等調整前中間純利益	3,779	659
法人税等	1,364	228
中間純利益	2,414	431
非支配株主に帰属する中間純利益	11	11
親会社株主に帰属する中間純利益	2,402	419

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	2,414	431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,189	△396
為替換算調整勘定	―	7
退職給付に係る調整額	△353	△586
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	△24
その他の包括利益合計	828	△999
中間包括利益	3,243	△568
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	3,231	△579
非支配株主に係る中間包括利益	11	11

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,779	659
減価償却費	1,770	1,763
のれん償却額	50	31
持分変動損益（△は益）	△46	―
貸倒引当金の増減額（△は減少）	14	1
退職給付に係る資産・負債の増減額	△550	△882
受取利息及び受取配当金	△150	△201
支払利息	57	54
固定資産処分損益（△は益）	△2,429	3
投資有価証券売却損益（△は益）	―	△162
売上債権の増減額（△は増加）	△1,083	1,349
棚卸資産の増減額（△は増加）	10	△82
仕入債務の増減額（△は減少）	△207	△572
出資金の増減額（△は増加）	129	△265
その他	534	△2,038
小計	1,878	△342
利息及び配当金の受取額	279	212
利息の支払額	△56	△54
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△196	△2,203
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,904	△2,388
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△2,912	△2,000
定期預金の預入による支出	△11	△10
有価証券の償還による収入	―	4,400
短期貸付金の増減額（△は増加）	2	23
有形固定資産の取得による支出	△1,363	△1,668
有形固定資産の売却による収入	4,923	0
無形固定資産の取得による支出	△187	△197
長期前払費用の取得による支出	△729	△371
投資有価証券の取得による支出	△42	△161
投資有価証券の売却による収入	―	239
資産除去債務の履行による支出	△25	△61
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	113	―
その他	△102	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△336	178
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	30	―
長期借入れによる収入	―	150
長期借入金の返済による支出	△264	△1,274
自己株式の取得による支出	―	△423
配当金の支払額	△292	△1,044
非支配株主への配当金の支払額	△11	△11
リース債務の返済による支出	△5	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△543	△2,606
現金及び現金同等物に係る換算差額	―	6
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,024	△4,809
現金及び現金同等物の期首残高	26,901	30,586
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	295	―
現金及び現金同等物の中間期末残高	28,221	25,776

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注１、２）	中間連結損益計算書計上額（注３）
	放送・コンテンツ事業	ライフスタイル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,881	6,805	46,687	－	46,687
セグメント間の内部売上高又は振替高	242	74	316	△316	－
計	40,123	6,880	47,004	△316	46,687
セグメント利益	1,219	79	1,298	△18	1,280

（注）１　セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△316百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

２　セグメント利益の調整額△18百万円は、セグメント間取引消去７百万円及び報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用△25百万円であります。

３　セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益であります。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注１、２）	中間連結損益計算書計上額（注３）
	放送・コンテンツ事業	ライフスタイル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	36,002	6,714	42,716	－	42,716
セグメント間の内部売上高又は振替高	257	83	340	△340	－
計	36,259	6,797	43,057	△340	42,716
セグメント利益	253	142	396	△12	383

（注）１　セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△340百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

２　セグメント利益の調整額△12百万円は、セグメント間取引消去５百万円及び報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用△18百万円であります。

３　セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益であります。